

宮の沢町内会

医療と介護の町づくり通信

創刊号

発行者 宮の沢町内会 医療と介護の連絡協議会

ごあいさつ

宮の沢町内会の土砂災害対策に端を発し、この地域で活躍されている医療や介護事業者の連絡協議会が昨年11月に結成されました。

災害時には、医療や介護の専門職がいることで大変心強い応援団となります。

メンバーは下記に記載いたしますが、その多くが宮の沢町内会の役員や協力員という関係にあります。

この連絡協議会の活動は、日常の暮らしに役に立つ、医療や介護の知識を地域の皆様に情報発信するとともに、昨年11月に開催した「ひろ内科クリニック」首藤院長を講師にお招きした健康セミナーのように定期的に開催するなど顔の見える地域医療や介護の町づくりを進めてまいります。

また、この連絡協議会には公的機関の介護予防センターや地域包括支援センターが加わり、宮の沢町内会が進める高齢者の見守り活動や認知症の予防、介護認定など高齢社会の中で安心して暮らせる町づくりができるのではないかと考え、宮の沢町内会の福祉事業の一環としてこの連絡協議会に協力して取り組むことにいたしました。

今後は災害対策とともに息の長い取り組みに会員皆様のご理解とご協力をお願い致します。

宮の沢町内会長 渡邊 一彦

宮の沢町内会 医療と介護の連絡協議会メンバー

ひろ内科循環器科クリニック
院長 首藤 寛
(宮の沢3-5 内科、循環器科)

小規模多機能ホーム グットケア・宮の沢
管理者 井野卓哉
グループホーム グットケア・宮の沢
管理者 姥谷拓治
(宮の沢3-4)

ホサナファミリークリニック
院長 一木 崇宏
(宮の沢3-3 内科 医療法人社団 棕櫚の会
機能強化型在宅療養支援診療所・在宅専門診療所)
まるこどケアの家ホサナホーム
理事 伊藤 秀行
(宮の沢3-3 小規模多機能居宅介護事業所)

社会福祉法人 宏友会
手稲リハビリテーションセンター
施設長 三原 尚
(宮の沢490 特別養護老人ホーム)

グループホーム風車の家
管理者 奥田 洋
(宮の沢490 グループホーム)

札幌市西区介護予防センター 西町
所長 菊地 伸 (札幌市委託事業)
(西野2-8 「社福」宏友会 地域連携推進部長)

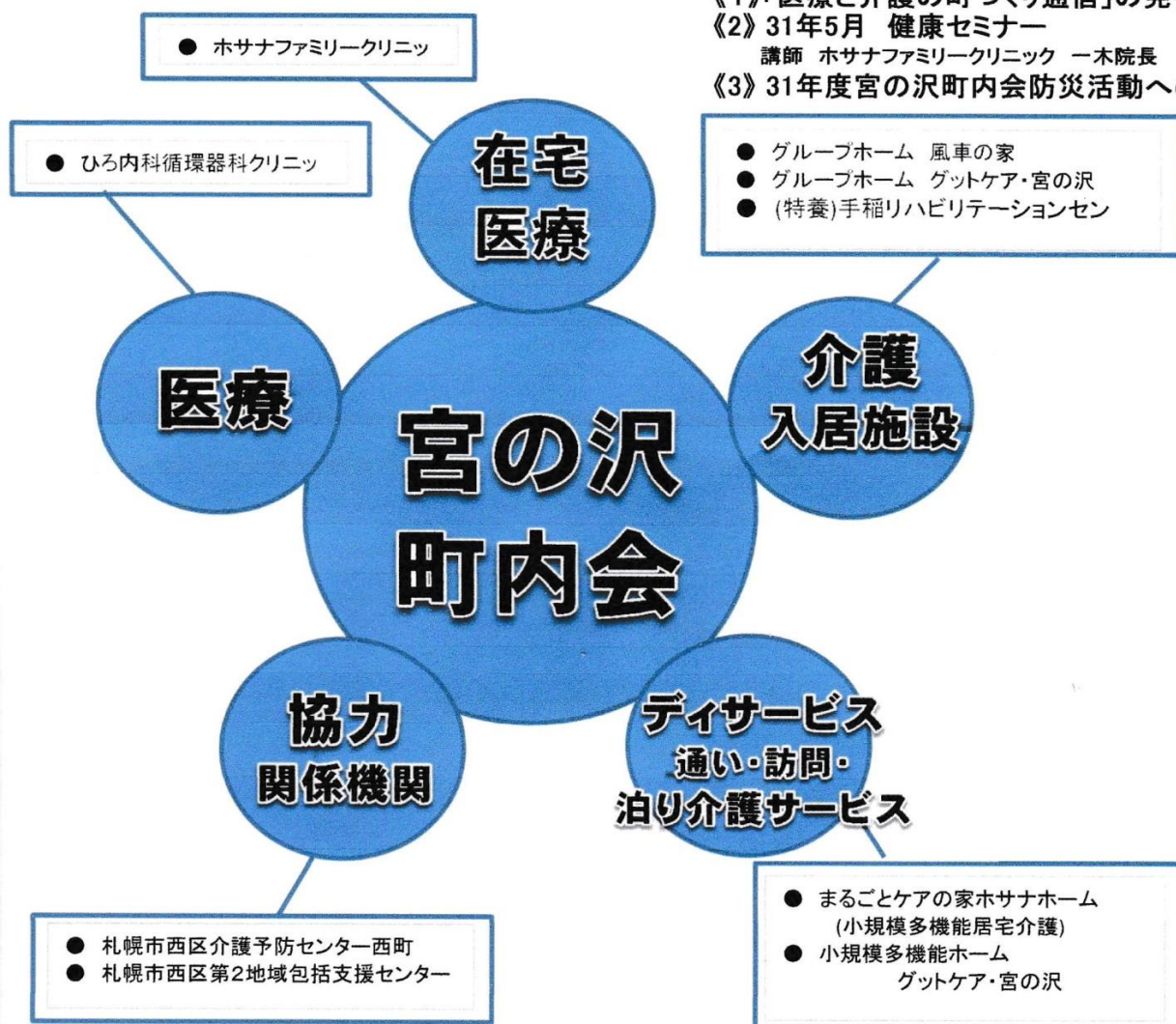
札幌市西区第2地域包括支援センター
社会福祉士 川原 実月
(西野2-2 社会福祉協議会)

宮の沢町内会 副会長 中川 和彦
宮の沢町内会 4区長 岡田 英明

宮の沢町内会 医療と介護の連絡協議会

【当面の活動計画】

- 《1》「医療と介護の町づくり通信」の発行
- 《2》31年5月 健康セミナー
講師 ホサナファミリークリニック 一木院長
- 《3》31年度宮の沢町内会防災活動への協力



『医療と介護の連絡協議会設立に寄せて』

札幌市西区保健福祉部長
矢萩 英美

この度は、「宮の沢町内会 医療と介護の連絡協議会」の設立、誠におめでとうございます。

また、日頃から札幌市の保健福祉行政についてご理解とご協力を頂いておりますことに、この場をお借りして感謝申し上げます。

近年、少子化や核家族化の進行など地域社会を取り巻く環境が大きく変わる中で「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまち」を築くためには、身近な地域のつながりがますます重要となっております。

そのような中、宮の沢町内会では、災害時における要配慮者避難支援に向けた住民のネットワークづくりに取組むなど、これまでも積極的な活動をされておりますが、今回はさらに、地域の医療機関や介護事業所等との連携を図ることで、暮らしに役立つ医療や介護の知識の普及や相談しやすい顔の見える関係を目指すとの伺いました。これは、介護予防や認知症などの早期発見・早期対応に繋がるすばらしい取組だと感心するとともに、メンバーの皆様の熱意に深く敬意を表します。

最後になりますが、この連絡協議会が今後大きく発展されることをご期待申し上げますとともに、皆様のご健勝を心からお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

意外と知らない

わがまち、病院・施設紹介

第1回

社会福祉法人宏友会

- ① 特別養護老人ホーム「手稲リハビリテーションセンター」
- ② グループホーム 「風車の家」

Q1 どんなサービスをしていますか？

① 手稲リハビリテーションセンター

札幌市西区宮の沢490番地



1. 入居

- ◆ 介護が必要で、ご自宅での生活が困難な方が暮らしています。
- ◆ 対象となる方は要介護3以上の介護認定を受けている方です。
全室個室 131名

2. 短期間の宿泊（ショートステイ）

- ◆ 家庭で介護されている方が、冠婚・葬祭・病気・旅行・休息などで一時的に介護ができないときに、施設に宿泊いただき、ご家族に代わって介護いたします。
- ◆ お一人暮らしの方も利用できます
- ◆ 対象となる方は要支援1、2、要介護1～5の認定を受けている方です。
全室個室 10名

② グループホーム 風車の家

札幌市西区宮の沢490番地87



入居

- ◆ 少人数で家庭的な雰囲気の中、専門のスタッフの支援を受けながら可能な限り自立した生活を送って頂くための高齢者向け住宅です。
- ◆ 調理、清掃などの生活支援の他、趣味活動や外出支援など、個別の介護計画に沿ってサービスが提供されます
- ◆ 対象となる方は要支援2以上の介護認定と、認知症の診断を受けられた方です。
全室個室、18名



宏友会のシンボルマーク、風車。札幌市が一望できる丘の上に、白く輝き、施設を見守ります。ときどき、鹿の群れがずらりと並ぶことも。

Q2 どこにありますか？



Q3 アピールポイントは？

手稲リハビリテーションセンター



全室個室
各室トイレ、洗面台完備



お食事は、
家庭的な雰囲気の中で



くつろげる居間

風車の家



全室個室。各居室には、洗面台と収納スペース完備。
家具などは、使い慣れたものを持ち込んで頂き、落ち着いた環境を整えます。



宏友会は、昭和49年創業の、西区内では長い歴史のある社会福祉法人です。法人では多様な介護保険サービスや市の委託事業等を行い、地域社会貢献を目指してまいります。

- ・特養 手稲リハビリテーションセンター
- ・グループホーム 風車の家
- ・特養 西野ケアセンター
- ・軽費老人ホーム ケアハウス藤花
- ・西野デイサービスセンター
- ・宏友会居宅介護支援事業所*
- ・札幌市西区介護予防センター西町
- ・コミュニティカフェふうしゃ

Q4 問合せ連絡先は？

A 施設の説明、見学や、入居申込み等、お気軽にお問い合わせ下さい。

●「手稲リハビリテーションセンター」 電話 011-663-2931

●「グループホーム 風車の家」 電話 011-666-8514

宏友会のホームページ <http://www.kouyuukai.com/>

A 施設、介護や健康、介護保険のことなどの相談は、

- ・「介護予防センター西町」 電話 011-663-2558 (加藤・菊地)
- ・「コミュニティカフェふうしゃ」 電話 011-699-5555 (菊地)

Q5 職員から一言！



手稲リハビリテーションセンター
施設長 三原 尚

手稲リハビリテーションセンターは、この宮の沢地区に昭和49年に開設した特別養護老人ホームです。地域の皆様方にはいつもお世話になり感謝申し上げます。

施設には医師、看護師、介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員(ケアマネジャー)、管理栄養士、理学療法士、歯科衛生士等の専門職100名以上が勤務しております。日常の介護、状態に合わせた食事形態や口腔ケア、体調変化時の対応等専門職が対応させていただきます。



グループホーム風車の家
管理者 奥田 洋

宮の沢町内にお住まいの皆様、いつも大変お世話になっております。

風車の家ではご入居されている皆様、この宮の沢の恵まれた自然環境のもと、健康的に笑顔あふれた生活を送って頂けるよう努力を続けております。

よろしければ是非一度、風車の家にお立ち寄り頂けたら幸いです。